

## 那覇バスターミナル(旭橋再開発、北工区)起工式について

平成27年10月23日、当社グループが那覇市で運営している「那覇バスターミナル」(解体、移転済)及び商業施設等が入居を予定している、モノレール旭橋駅周辺再開発の北工区(地下1階、地上11階建複合施設)で起工式(工事の安全祈願祭)が行われました。

平成30年3月完成予定の新施設には、当社のバスターミナル(B1、1F)・商業施設(2、3F)のほか、県立図書館、就労支援施設、観光案内所、オフィスなどが入居を予定しています。

モノレール旭橋駅周辺地区再開発事業は、総面積45000平方メートル、総事業費437億円で、全国の市街地再開発事業の中でも最大級。当社は南工区にもオフィスビル1棟を所有しており、同エリアには合同庁舎、自治会館、ホテル、店舗、駐車場などが集積しています。

起工式には国、県、那覇市、開発・建設業者の関係者のほか、地権者・入居予定の当社グループからも、田中亮一郎社長ほか役員が出席しました。

新施設完成後の運営により、沖縄県、那覇市の玄関口にふさわしい交通と文化の交流拠点として、地域創生に貢献してまいります。

第一交通産業株式会社

参考：当日の様子及び完成予想図

